



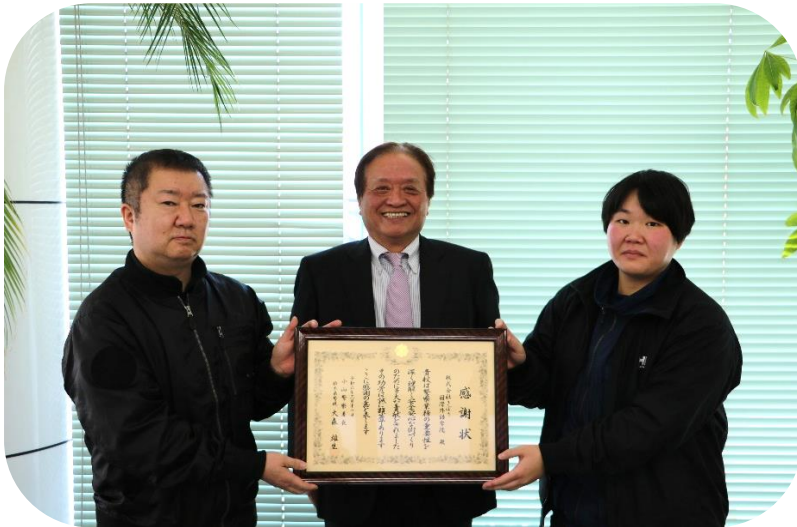
平成 25 年 3 月の植樹から 11 年。今年も沢山の美しい花を咲かせたあじけん桜。

令和 6 年 4 月 4 日撮影

4 月に入りました。今年は当初の予想に反して桜の開花が遅れたことで、満開の桜の花とともに新年度がスタートしました。街のあちこちで咲き乱れる美しい桜の花を目にした実習生の皆さんは、多少興奮気味に「せんせいにほんのさくらは、きれいですねー！」とくちぐちに話してくれます。

一方で、日本の春と言えば花粉症。実習生の皆さんの様子も気になったので、各クラスで現状を聞いたところ、花粉症らしき症状の実習生は皆無。来日直後の元気いっばいの実習生の免疫力には、スギ花粉もタジタジのようです。

## あじけんスコープ Vol.129 ～ 小山警察署からの表敬訪問のご報告 ～



小山警察署生活安全課の方々から感謝状を受け取る  
当校代表竹内靖（写真中央）

3 月 11 日、当校が小山警察署長より感謝状を授与されました。

入国後 1 ヶ月講習の一環として、長年にわたり取り組んできた外国人技能実習生に対する交通安全・防犯講習が、日本に住む外国人の防犯意識の高揚及び交通安全に大きく貢献してきたことが評価された結果、今回の感謝状授与となりました。

これもひとえに、これまで当校に講習をお任せしてくださってきた受入団体の皆様のご理解・ご協力のお陰です。この場をお借りして、スタッフ一同、心より感謝申し上げます。

## 今月の実習生

今月は当校開校以来、最高年齢の実習生 MASCARINAS GEMMA LONGOY（ジェマ）さんをご紹介します。

ジェマさんは約 20 年前にプロの歌手として日本に滞在していたことがありました。今回念願叶い、技能実習生として第二の故郷日本に再来日でき感無量のジェマさん。実習先で日本流のホテルサービスを身に付けるために、毎日熱心に日本語学習に取り組んでいます。



はいぬまして  
わたしは ジェマ です。フィリピンしゃっしんの  
59 さいです。きまう インターナショナル  
スクールにかよっています。クラスメートは  
18 さいから 30 さいくらいです。  
わたしのこのねんれいでもういちどべん  
きょうするのがわたしはとてもうれしいです。

# あじけん流日本語授業

## ～お花見での会話を練習しよう～



今月のあじけん流日本語授業は、実習先の人たちとお花見に行ったときに、どんな話をするか、どんなことに気を付けたらいいかということを学習しました。

まず、お花見の様子を動画で見えます。そして、このお花見の中ではルールがあることを説明します。例えば、「枝を折ってはいけない」「シートの上では靴を脱ぐ」「大きな声を出したり、大きな音楽をかけたりしない」「ゴミはゴミ袋に入れて持ち帰る」などです。その他、お花見には何を持っていくか、自分の国ではお花見はあるかななどをクラスで話します。また、お花見ではどんな会話をしたらいいかも学習します。『感じがいい日本語』のテキストをもとに、あいづちの打ち方、感想の述べ方、話題の振り方などを練習します。その他、桜の花を描き、それを壁に貼り雰囲気を出します(写真①)。それから実際に教室にブルーシートを敷き(写真②)、靴を脱いで上がります(写真③)。はじめに、先生が実習生役になり、デモンストレーションをします。どんな話をするか、実習生は先生の発話をメモします(写真④)。次に、実際に花見をします。グループごとに座り、そのグループの中で、「会社の人」と「実習生」に分かれ、学習した「感じがいい日本語」を使ってコミュニケーションをとる練習をします。各グループとも、楽しそうに、また自分たちでノートの切れ端や文房具を使って料理に見立てたり、お酒を飲むふりをしたりしていました(写真⑤)。

コロナ禍の影響も落ち着き、各地でお花見が行われるようになりました。実習生も来年の春からは、実習先の人とお花見に行くチャンスがあるかもしれません。そんなとき、予備知識があれば、楽しく参加できるのではないかと、授業に取り入れてみました。実習生からも楽しい授業だった、お花見が楽しみだという感想を聞くことができました。今後も、実習生の実習生活に役に立つ授業を行っていきたいと思います。



写真1：実習生が描いた桜の木



写真2：ブルーシートを敷きます



写真3：靴を脱ぎます



写真4：先生によるデモンストレーション



とても おいしいですね！  
どうやって つくりますか？

写真5：実際にお花見の練習をしました

※ 当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。